

特長

- ① 茎葉より吸収されて成長の盛んな部位へ移行するので、植物を枯死させる事が出来ます。
- ② クズやニセアカシアなどの難防除雑草の防除に有効です。
- ③ 造林地の下刈り代用で使用した際、その効果は翌年まで期待できます。
- ④ 切様処理や立木処理など、場面にあわせて色々な使用ができます。





適用雑草と使用方法

有効成分: トリクロピルトリエチルアンモニウム……44.0% 水等……56.0%

作物名	適用場所	 適用雑草木名	 使用時期 	 希釈倍数	使用液量	本剤の 使用回数	使用方法	トリクロピルを含む 農薬の総使用回数
日本芝	_	ー年生広葉雑草、 クローバー、 チドメグサ等の 多年生広葉雑草	- 雑草生育期	200~600 mℓ/10a	150∼200 ℓ/10a	3回以內	雑草茎葉散布	- 3回以内
樹木等	公園、庭園 堤とう、駐車場 道路、運動場 宅地、のり面等	一年生広葉雑草、 多年生広葉雑草		500~1000 m _ℓ /10a	200∼250 ℓ/10a		植栽地を除く 樹木等の 周辺地に 雑草茎葉散布	
		ニセアカシア	3月~9月	20倍	10~20mℓ /株径10㎝	2回以内	切株処理	2回以内
				3倍	3mℓ/ 樹径8~9cm		立木処理	
すぎ (下刈り) ひのき (下刈り)	_	落葉雑かん木、 一年生広葉雑草、 多年生広葉雑草、クズ	雑草木の 新葉展開後〜 生育期	350 mℓ/10a	30ℓ/10a		雑草木 茎葉散布	
林木	造林地	雑かん木	· 4月~10月	10~15倍	45mℓ /株径15cm			
		クズ		25倍	10~20mℓ /株径3~5cm		切株処理	
			11月~5月	3倍	1mℓ/株		株頭処理	
		クズ、フジ等の つる類	4月~10月	2~3倍	0.5~2mℓ /株径2~5cm		つる切り処理	
		ニセアカシア	3月~9月	20倍	10~20mℓ /株径10cm		切株処理	
				3倍	3mℓ /樹径8~9cm		立木処理	

🗥 効果・薬害等の注意

販売:

- ●使用量に合わせ薬液を調液し、使いきってください。
- ●使用の際は展着剤を加用してください。
- ●イネ科雑草には効果がないので、イネ科雑草の多い所では使用しないでください。
- ●広葉雑草の中、オオバコ、スイバなどには効果が劣るので、それらの優占する所での使 用はさけてください。又、カタバミにも効果が不十分な場合があるので、カタバミの多い 所では所定の範囲の多めの薬量で使用してください。
- ●草花、植木等周辺の植物には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意し て散布してください。
- ●散布後の降雨は効果を減ずるので、天候を見定めてから散布してください。また、降雨 後に散布する場合は雑草が乾いてから散布してください。
- ■日本芝に使用する場合は、次のことに注意してください。
 - ○ターフを形成した日本芝に使用し、西洋芝には薬害を生じるので使用しないでください。 ○雑草発生前~発生初期の処理では効果が劣るので雑草生え揃った後の雑草生育 期に散布してください。
 - ○本剤の処理により、黄変等の薬害を生じることがあるが、やがて回復し、その後の生 育に対する影響は認められていません。但し、夏季高温時や芝の生育が劣っている 場合には黄変の程度が大きくなるので十分注意してください。
- ■公園、堤とう等で使用する場合、特に以下のことに注意してください。
 - ○激しい降雨の予想される場合は、使用をさけてください
 - ○散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生じることのない よう十分に注意して散布してください。
 - ○水源池等に本剤が飛散・流入しないように十分に注意してください。
 - ○散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう散布 地域の選定に注意し、散布区域の諸物件に十分留意してください。
- ■すぎ、ひのき(下刈り)に使用する場合は、次のことに注意してください。
 - ○落葉雑かん木に使用する場合、1.5m以上のものに対しては効果が劣るので、1.5m 以下の時期に使用してください。又、ムラサキシキブ、リョウブ、クロモジには効果が不 十分であるので、それ等の優占する所での使用をさけてください。
- ○造林木に直接かかると薬害が生じるおそれがあるので、かからないように散布してください。
- ■○雑かん木及びニセアカシアの切株処理に使用する場合は、株の側面にナタ等で傷を つけてから、切口及び側面に薬液が十分付着するように散布してください。
 - ○クズの株頭処理に使用する場合は、株際よりつるを切断した切口に薬液が十分付着 するように処理してください。

- ○クズ・フジ等つる類つる切処理に使用する場合は、1~3か所ナタ等でつるに傷 をつけてから、切口に薬液が十分付着するように処理してください
- ●ニセアカシアの立木処理に使用する場合には、幹の周囲に切れ目なく切傷をつけてか ら、その部分に薬液が十分付着するように処理してください。
- ●金属腐食性があるので、散布器具や薬液の調整に使用した容器等は、使用後直ちに 水で十分洗ってください。
- ●本剤の使用に当たっては、使用量・使用時期・使用方法を誤らないように注意し、特 に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意





- ●誤飲などのように注意してください。
- ●原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時及び立木、切り株等の処理の際に は保護眼鏡を着用して薬剤が目に入らないよう注意してください。眼に入った場合に は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- ●本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚には付着しないよう注意してください。付 着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- ●散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作 一数別かりがは経来がいつくいるという。業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。○公園、堤とう等で使用する際には、小児や散布に関係のないものが作業現場に近づか
- ないよう配慮するとともに居住者、通行人、家畜などに被害を及ぼさないよう注意を 払ってください。また散布後にあっても、少なくともその当日は散布区域に立ち入らな いよう縄囲いや立て札を立てるなどの配慮をしてください。
- ●使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。
- ●危険物第四類第二石油類に属するので火器には十分注意してください。
- ●漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収してください。
- ●移送取扱いは、ていねいに行ってください。

角毒性等:この登録に係る使用方法では該当がありません。

保管:火気をさけ、食品と区別して、直射日光の当たらない低温な場所に密栓して保管し てください。

- ★火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努めてください。
- ★空容器は圃場等に放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗浄水はタン クに入れてください。

★使用前にはラベルをよく読んでください。 ★ラベルの記載以外には使用しないでください。 ★本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

製造: 本社:





